



田人の心



2021年 9月 3日 (金)

発行者 (文責)

校長 愛川 政 弘

2学期がスタートし一週間ほどが経ちました。まだまだ新型コロナウイルス感染症対策が必要な時期が続いておりますが、より安心に、より充実した教育活動を展開するために、全教職員で努力して参りたいと思っておりますので、今後ともご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

小規模特認校制度を活用して 転入生2名が仲間入り



* 9月1日 (水) から新たな仲間が増えましたのでご紹介します。

<〇〇小学校より>

小学5年：〇〇 〇〇さん、小学1年：〇〇 〇〇さんの姉弟です。
とても笑顔の素敵な二人です。



田人小学校の児童数は、これで男子15名、女子16名、計31名になりました。



* 現在「まん延防止等重点措置」の期間のため、クラス単位で温かく迎えることができました。田人小学校の新たな仲間として、よろしく申し上げます。

PTA奉仕作業お世話になりました

【8月28日 (土)】



お休みの早朝から奉仕作業にお集まりいただき、ありがとう ございました。コロナ禍ということもあり、短時間ではありましたが除草作業にご協力いただきまして、大変きれいな環境で2学期をスタートさせることができました。さらに、多くの子ども達も参加し、保護者の方々と共に協力しながら活動できたことは、自分達の学校のきれいな環境を守る上で、よい機会となりました。お疲れ様でした。終了後には、「周年行事実行委員会」を開催し、7月の記念 式典等の現時点での決算を報告させていただきました。その中で、予算の中から子ども達の教育活動充実のため一部寄付をいただけることになりました。地域の財産を子ども達の教育の中で還元をしていきたいと思っております。様々なご協に感謝申し上げます。



【9月3日 (金) の給食時】…9月から給食が再開しましたが、特に今週は簡易給食ということもあり、子ども達にとっては物足りない感じがありました。カロリー的には十分なのですが、PTAより捕食提供のご要望をいただき、本日給食の際に、全校生に一品追加させていただきました。来週からは汁物等が追加になりますのでご安心を。

夏休みの出来事

□ 田人ふれあいキャンプ【7月25日】



公民館事業として、昨年度はできなかった「田人ふれあいキャンプ」を、晴天の下、開催することができました。消防署や自衛隊の方々にもご協力をいただきながら、防災をテーマとした様々な体験活動を行いました。水消火器、けがの応急処置、AEDの使い方、ロープワーク、自衛隊車両見学、防災食の試食等なかなか体験できない貴重な機会となりました。何が起きるか分からないこの時代に、子ども達一人一人に力強く生きていくための体験活動を、これからも工夫しながら充実させていきたいと思えます。

□ 夏休みチャレンジデー【7月21日・28日～30日】



夏休みの子ども達の学習支援として、今年度からチャレンジデーを設定して、夏休みの課題や子ども達一人一人の課題克服に向けた学習会を開催しました。夏にしかできない水泳指導も実施し、多くの子が泳力を伸ばすこともできました。

お陰様の心

「お元気ですか」「はい、お陰様で・・・」

日本では、昔からこうした挨拶を大切にしてきました。

「お陰様」という言葉には、次のような説があります。

昔、旅人が暑い夏の日差しをしのぐために木の陰で休んだり、また、雨や風、雪を防ぐため木の陰で雨宿りをしたりしました。その木の陰に「お」をつけて「お陰」、さらに「様」をつけました。そこには「お陰様」で旅を続けることができましたと感謝する気持ちが込められています。

木は旅人のために枝を張り葉を茂らせていたのではありません。木はただ精一杯、木として生きていただけですが、木のお陰で旅を続けることができたのだと昔の人は考えたわけです。

さて、7月の記念祭には、久しぶりに保護者や地域の方々をお招きすることができました。お帰りの際に、「何年かぶりに学校に来て、本当に感動しました」「子ども達の一生懸命な姿を見ているうちに、お陰様で元気になりました」等、お褒めの言葉をたくさんいただきました。



木が精一杯枝を張るように、子ども達が一生懸命に披露した姿は、ご来場の方々に感動と元気を差し上げたのでしょうか。結果として自分達の頑張りが、たくさんの方々に喜びと感動を届けることになった経験は、大きな励みと自信につながりました。そして、自分達も多くの方々に励まされ支えられているという「お陰様」の心に気付いたことと思えます。

